

国立大学法人富山大学教養教育院教員公募

1. 募集人員 准教授又は講師 1名 (任期無し)
2. 所 属 教養教育院
3. 専門分野 英語教育
4. 担当教育部等 教養教育院
5. 担当授業科目等 ① 教養教育科目 英語
 - ・ 英語リテラシー I・II
 - ・ 英語コミュニケーション I・II② その他、英語に関連する科目
③ 入試及び国際交流の全学的な関連業務
6. 担当授業時間数 週 16 時間 (8 クラス) を標準とする。
7. 採用予定年月日 平成 31 年 4 月 1 日以降のできるだけ早い時期
8. 応募資格 (1) 英語を母語とする者、あるいは、それに準じる者。
(2) 修士以上の学位を有する者、又は専門分野について、大学における教育を担当するにふさわしい教育上の能力を有すると認められる者。
(3) 原則として大学等の教育機関における 3 年以上の教育歴を有し、英語教育に情熱のある者。
(4) 日常会話程度の日本語が使える者。
9. 提出書類 【用紙は、(3)の著書・別刷を除き、A4 サイズとしてください。】
 - (1) 履歴書 (様式 1)
 - (2) 研究業績書 (様式 2)
 - (3) 主な研究業績の著書・別刷 3 編以内
 - ・ 各 3 部、コピーでも可。ただし、著書の場合は 1 冊でも可。
 - ・ 別刷 (各 3 部) は、研究業績書に記載した順に揃えたものを 3 組にして提出してください。
 - ・ 提出された書類は原則として返却しません。返却を希望する場合には、返却先住所を明記し、所定の額の切手を貼付した封筒を同封してください。
 - (4) これまでの教育への取り組みの概要と抱負 (1,000 語程度の英文)
 - (5) これまでの研究の概要と将来の展望 (1,000 語程度の英文)
 - (6) 関係者の推薦書 1 通、または、本人について照会可能な方 2 名の氏名、所属、本人との関係及び連絡先 (住所、電話・FAX 番号、E-mail アドレスを含む)。
 - (7) これまでの勤務機関における担当授業科目の「シラバス」のコピー (3～5 科目)

※ 様式は、富山大学のホームページの教職員採用情報からダウンロードのこと

<http://www.u-toyama.ac.jp/outline/employ/index.html>

提出書類に含まれる個人情報、選考及び採用以外の目的には使用いたしません。

10. 応募締切 平成 31 年 2 月 1 日 (金曜日) 消印有効
11. 選考方法 第 1 次選考 書類選考
第 2 次選考 面接 (プレゼンテーション、模擬授業等を含む) を行います。
その際、1 回分の担当授業科目 (内容は任意) の teaching plan を提出いただき、短時間で模擬授業をしていただく予定です。

※第 2 次選考は、第 1 次選考を通過した者のみに実施します。面接日等は、本人に直接

通知します。なお、面接時の旅費、宿泊費等は自己負担となります。

12. 書類提出先

〒930-8555 富山市五福 3190

国立大学法人富山大学 教養教育院長 神川 康子

※ 封筒に「英語教育教員応募書類在中」と朱書きし、簡易書留にて郵送してください。

13. 問い合わせ先

〒930-0194 富山市杉谷 2630

国立大学法人富山大学 教養教育院 名執 基樹

TEL 076-434-2281(代表)(内線:2750)

E-mail natori@las.u-toyama.ac.jp

14. 待遇等

労働条件については、本学職員就業規則によることとします。

給与は学歴・職務経験等を考慮して決定されます。

※給与に関する問い合わせ先：総務部人事課 076-445-6524

15. その他

(1) 必要に応じて、別途資料を提出していただくことがあります。

(2) 採用決定時には最終学歴の証明書を提出していただきます。

(3) 国立大学法人富山大学職員就業規則により定年は65歳です。

○ 富山大学では男女共同参画を推進し、女性研究者の積極的な応募を歓迎します。

文部科学省平成27年度科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(特色型)」の採択を受けて、出産・子育て・介護などのライフイベントのため、研究を中断した女性研究者の支援や、国際的視野に富む女性研究者の育成に取り組んでいます。

[富山大学男女共同参画推進室] <http://www3.u-toyama.ac.jp/kyodoss/>

(様式1)

履 歴 書

ふりがな 氏 名		男・女	現住所	〒 TEL FAX E-mail
生年月日(年齢)	(西暦) 年 月 日生 (歳)			
学歴(大学入学以降)			資格(免許, 学位等)	
年月(西暦)	事 項	年月(西暦)	事 項	
職 歴				
年月(西暦)	事 項 (任期終了の年月又は「現在に至る」を記すこと)			
所属学会名及び社会における活動等				
年月(西暦)	事 項 (任期終了の年月又は「現在に至る」を記すこと)			
賞 罰				
年月(西暦)	事 項			
上記のとおり相違ありません。				
(西暦) 年 月 日	氏名			印

〈履歴書記載上の注意事項〉

1. 年号

全て西暦で記載してください。

2. 学歴欄

(1) 大学学部入学以降の学歴を記入願います。

(2) 研究生等の研究歴があれば記入願います。

3. 資格欄

免許(登録番号)及び学位(授与大学名, 学位記番号)等資格を記入願います。

4. 職歴欄

(1) 職歴(非常勤講師を含む。)は全て記載してください。

(2) 外国出張, 海外研修及び研究休職について記入願います。

(注) 期間, 国名, 受入機関名及び身分(原語)等を記入願います。

なお, 国際学会出席のための外国出張等は除く。

5. 学会及び社会における活動等欄

(1) 所属する全ての学会名のほか, 役職名(評議員等)を期間を付して記入願います。

(2) 学術雑誌の編集委員等も記入願います。

6. 賞罰欄

学会等の受賞について記入願います。

7. 各欄が不足する場合は, 別紙により記入願います。

研究業績書			
提出年月日 年 月 日			
氏 名			
類 別	発表年(西暦)	著者名(発表者名)	標題・発表雑誌名(出版社名)・巻・初頁～終頁

注) 1. 類別は, 1. 著書, 2. 原著, 3. 総説, 4. その他, 5. 学会発表の順とし, 各類別には, まず最初に外国語の論文を, 次に日本語の論文を, それぞれ発表年(西暦)順に番号を付して記入してください。なお, 論文は査読の有無を明記してください。

整理番号は, 各類別に1から記入してください。

また, プロシーディングや文科省研究報告書等は, 「4. その他」に分類してください。

2. 掲載予定の論文には, 掲載証明書のコピーを添付してください。

3. 学会発表は, まず最初に国際学会を, 次いで国内学会の順に, 招へい講演, 特別講演, シンポジウム(パネルディスカッション, ワークショップなどの主題講演含む)に分けて記入してください。国内の一般講演は除いてください。

4. 業績は, 全員の氏名を記載順に記載し, 本人の氏名にアンダーラインを引いてください。